

2019

平成31年2月1日 鳥取市役所協働推進課 $\mp 680 - 8571$

鳥取市尚徳町116番地 電話 0857-20-3182

鳥取・智頭・浜村警察署管内安全で安心なまちづくり合同ネットワーク会議を開催しました!

平成31年1月25日(金)、さざんか会館に おいて、鳥取・智頭・浜村警察署管内安全で安心な まちづくり合同ネットワーク会議を開催しました。

日頃から防犯活動を行っておられる自主防犯活 動団体、地区防犯協議会、自治会・町内会、防犯 団体の活動拠点となっている地区公民館、学校関 係の方々にお集まりいただき、「地域住民による効 果的な子どもの見守りについて」、「最近の消費者ト ラブルの相談事例について」をテーマに参加者の 皆さんと情報交換、情報共有を行いました。

~ネットワーク会議の内容を紹介します~ 1 活動報告

自主防犯活動団体を代表して「パト・ライト・じょう ほく」の前田宏司さんにどのような活動をされている のか、どのような効果があったのかなどについて具 体的にお話をしていただきました。

「パト・ライト・じょうほく」は、平成18年2月、城北地 区の防犯パトロールなどを通じて、子どもをはじめと する住民の安全と安心を確保するとともに住民の防 犯意識を高め自主防犯活動を促すことを目的とし て設立されました。PTA主体という強みを生かして、 毎朝主要な交差点で全保護者が交代で子どもの見 守り活動・交通指導などを行うほか、子どもかけこみ 110番の加入要請、スクールゾーンマップを作成し ています。安心して生活ができる地域を目指すた め、学校・保護者・地域が連携しながら子どもたちを 地域全体で守り育てるという意識で今後も継続して 活動を行っていきます。

「子どもを守る!地域住民による効果的な見守りとは」 講師:鳥取警察署生活安全課係長

犯罪が発生する前に犯罪を実行する機会や環境 をなくすことに着目して対策を講じる犯罪予防の考 え方=犯罪機会論について具体的に分かりやすく ご講演いただきました。どのようなところに視点を置 いて防犯活動を行ったらよいのかを学びました。

く会場の声、アンケートの声>

- ・学校から見守り隊に子どもの下校時間の連絡が届 くようになっている。
- ・マチコミメールを活用して連絡が行き届くように工 夫している。
- ・あいさつ運動は効果的なので継続していきたい。
- ・学校の先生にもぜひ聞いてもらいたい内容だった。

効果的な見守りとは?

◆犯罪者の視点で考える

自分が犯罪者なら、「どこで犯行を行うか」、「ター ゲットにどう近づくか」、「どこへ逃げるか」をシュミレー ションし、犯罪者が嫌がる環境をつくります。

◆ホットスポットパトロールの実施

通り過ぎるだけのパトロールではなく、公衆トイレ、公 園などの「危ない場所(ホットスポット)」を探し、そのエ リアに入ることで、犯罪を行おうとする者に大きなプ レッシャーを与えることができます。

◆あいさつの励行

侵入盗(空き巣など)が犯行をあきらめた理由は、 「近所の人から声をかけられた」、「近所の人からジロ ジロ見られた」など。犯人は存在を認識されるのを嫌が ります。

◆ながら見守りの実施

ジョギングしながら、掃除しながら、ガーデニングしな がら、洗濯しながら。無理をせず、できるときにできる ことを。



3 講演

「こんな消費者トラブルご存知ですか

~最近の相談事例から~」

講師:鳥取市消費生活センター消費生活相談員 高齢者を狙った訪問販売や電話の勧誘による詐欺、 若年層からアクティブシニアまで幅広い年齢層を狙っ たネット関連詐欺など、最近のよくある相談を事例にし て、もしもの時はどのように対応すべきかを学びました。

◆ひとりで対応しない!

即決せず、誰かに相談しましょう。

- ◆購入条件、契約書面等をよく読む! わかるまで説明を求めることも必要です。
- ◆支払方法・状況を確認する!

請求書や領収書、クレジットカードの利用履歴は必ず 確認しましょう。

◆うまい話は疑って!

不意打ち性のある勧誘や「絶対」「必ず」というフレー ズには注意しましょう。

2019

平成31年3月11日 鳥取市役所協働推進課

通信販売や電話勧誘でのトラブルに関する相談が 多く寄せられています。

平成30年4月~12月まで 相談件数803件

(前年同期746件)

相談件数は28年度から増加傾向にあり、架空請求関連の相談だけでなく 通信販売や電話勧誘でのトラブルに関する相談も多く寄せられています。

主な相談内容・件数

形態	件数
通信販売	163件
店舗購入	151件
電話勧誘	65件
訪問販売	53件
訪問購入	9件

商品別	件数
健康食品(定期購入)	35件
光回線関連	27件
ファンド型投資	9件

訪問販売、電話勧誘

- ・即決してほしいといわれて契約したが、改めて見積書を見ると不安。
- ・安くなると言われて契約したが、かえって高くなった。

ケータイ・スマートフォン

- ・店員からスマートフォンを勧められたが、使いこなせない。
- ・出会い系サイトにつながって高額な請求をされた。
- ・ワンクリック請求に遭った。

インターネット通販、テレビショッピング

- ・代金を振り込んだが商品が届かない。
- ・お試しのつもりが2回目が届き、高額な請求をうけた。

クレジットカード

- ・毎月支払っているのに、いつの間にか高額な返済額になって使えな くなった。
- ・契約した覚えのないクレジットカードが届いた。

不用品・中古車買取

- ・ネットで検索した中古車買い取り業者のトラブルになった。
- ・不用品を買い取るといわれたが貴金属まで買い取られてしまった。

フィットネス、語学教室

- ・無料体験後、強引に進められて契約したが、やっぱりやめたい。
- ・途中解約できない、違約金を請求すると言われた。

トラブル・被害にあわないために、、、

其の一 ひとりで対応しない! 即決せず、誰かに相談しましょう。

<u> 面等をよく読む!</u> わかるまで説明を求めましょう。

請求書、領収書、クレジットカードの利用履歴を確認しましょう。

其の四 うまい話は疑って! 不意打ち性のある勧誘や、「絶対」「必ず」というセリフには気を付けましょう。



鳥取市消費生活センター

所> 鳥取市役所駅南庁舎1階 42番窓口

<受付時間> 平日8:30~17:15

<連 絡 先> 0857-20-3863

専門の消費生活相談員が電話や来所での相談に対応し、市民からの消費者トラブル や苦情に関して「助言、あっせん*、情報収集、情報提供等」を行っています。

*あっせん=業者との間に入って話し合いによる解決の調整を行います。

特殊詐欺の被害状況についてお知らせします。被害にあわないよう気を付けましょう。

	≪平成30年 被害状況≫	認知件数		被害額	
	《平成30年 被告认沈》	H30年	H29年	H30年	H29年
振り込め	計	22件	68件	1, 385万円	9, 814万円
	オレオレ詐欺	4件	10件	300万円	1, 501万円
	架空請求詐欺	14件	48件	681万円	7, 345万円
	融資保証金詐欺	3件	2件	304万円	266万円
	還付金等詐欺	1件	8件	99万円	701万円
tE (123)A	計	1件	2件	117万円	659万円
振り込め 詐欺以外 の特殊詐 欺	金融商品等取引名目	O件	1件	O円	500万円
	ギャンブル必勝情報提供名目	O件	O件	O円	0円
	異性との交際あっせん名目	1件	2件	117万円	159万円
	そ の 他	O件	1件	O円	0円
	合 計	23件	71件	1, 503万円	1億473万円

※被害額については、1万円以下を切り捨てて計算しているため、被害額と個別の被害額の合計は一致しません。

<i>u</i> 10	代0.1 年0.8 主职 在一种定体况》	認知件数		被害額	
《 "	成31年2月末現在 被害状況≫	H31年2月末	H30年2月末	H31年2月末	H30年2月末
振り込め 詐欺	計	1件	8件	189万円	488万円
	オレオレ詐欺	O件	1件	O円	0円
	架空請求訴欺	O件	6件	O円	186万円
	融資保証金詐欺	1件	1件	189万円	302万円
	還付金等詐欺	O件	O件	O円	O円
振り込め	計	O件	O件	0円	O円
訴欺以外	金融商品等取引名目	O件	O件	0円	O円
の特殊詐欺	ギャンブル必勝情報提供名目	O件	O件	0円	O円
	異性との交際あっせん名目	O件	O件	0円	O円
	そ の 他	O件	O件	0円	0円
	合 計	1件	8件	189万円	488万円
	特殊詐欺と同視し得る窃盗	O件	O件	_	_

※被害額については、1万円以下を切り捨てて計算しているため、被害額と個別の被害額の合計は一致しません。 ※平成31年から、特殊詐欺と同視し得る窃盗事件についても統計を取っています。

特殊詐欺とは、面識のない不特定多数の者に対し、電話その他の通信手段を用いて、対面することなく被害者をだまし、不正に入手した架空または他人名義の預貯金口座への振り込みなどの方法により、被害者に現金などを交付させたりする詐欺のことを言います。

欺のことを言います。							
振り込め詐欺	才	レ	オ	レ	詐	欺	親族や警察官、弁護士等を装って電話をかけ、会社の横領金の補てんや借金の返済等を名目に、現金を口座に振り込ませるなどの方法によりだまし取る詐欺
	架	空	請	求	詐	欺	郵便やインターネット、メール等を利用して、不特定多数の者に対して架空の料金を請求する文書等を送付するなどして、現金を口座に振り込ませるなどの方法によりだまし取る詐欺
	融	資	保証	金	詐	欺	実際には融資しないにもかかわらず、融資を受け取るための保証金等を名目にして、 現金を口座に振り込ませるなどの方法によりだまし取る詐欺
	還	付	金	等	詐	欺	市町村の職員等を装い、税金の還付金等に必要な手続きを装って、被害者にATM (現金自動預払機)を操作させ、口座間送金により振り込ませる手口の電子計算機 使用詐欺
振り込め詐欺以外の特殊詐	金	融商	品等	取	引名	目	実際には、対価ほどの価値がない有価証券・外国通貨または全くの架空の有価証券等について、電話やダイレクトメール等により虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと信じ込ませ、購入を申し込んできた被害者に有価証券等を交付するなどして、その購入名目で現金を口座等に振り込ませるなどしてだまし取る詐欺
	ギャ	<i>י</i> ンブル	ル必勝	情報	提供名	i目	不特定多数の者に対して、パチンコ攻略法等の虚偽の情報を提供するなどした上で 会員登録料や情報料等の名目で金銭をだまし取る詐欺
	異あ	性っ	とせ	の ん	交 名	際目	不特定多数の者が購読する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して、「女性紹介」等と記載したメールを送信するなどし、女性の紹介等を求めてきた者に対して1度だけ女性と会わせたり、女性に関する虚偽の情報を提供したりした後、会員登録料金や保証金等の名目で現金を口座に振り込ませるなどしてだまし取る詐欺
欺	そ		ص ص)		他	上記振り込め詐欺及び金融商品等取引名目・ギャンブル必勝法情報提供名目・異性との交際あっせん名目以外の特殊詐欺

特殊詐欺と同視し得るとは、キャッシュカード手交型のオレオレ詐欺等と同視し得る、被害者の隙を見てキャッシュカードを 窃取する窃盗事件のことを言います。

【資料提供元:鳥取県警察本部】

全球により No.3 通巻98号

2019

平成31年4月2日 鳥取市役所協働推進課 $\mp 680 - 8571$ 鳥取市尚徳町116番地 電話 0857-20-3182

薬物乱用 ダメ! ゼッタイ!

大麻・覚せい剤・コカイン・ヘロイン・MDMA・危険ドラッグ



薬物って、何か身体に 影響があるの?





特に、大切な脳がダメージを受ける。 それから、心臓、胃、肝臓、生殖器など ^{たまざま} 様々なところが悪くなるんじゃ!

実際に、どんな悪い影響が現れるの?







それから、感情のコントロールができず 意慾がなくなったり、怒りっぽくなるなど コミュニケーションが難しくなる こともあるんじゃ!

そして、これが薬物乱用の悪循環じゃ!



薬物を使うとどうなっちゃうの?





やめたくてもやめられなくなり 薬物を手に入れるために 犯罪を犯すこともあるんじゃ! そして首分だけじゃなく 家庭も社会も壊れるんじゃよ。

薬物依存がすすむとこうなるんじゃ!



誰かか 囂しに来る

背中に羽が 生えている



皆か悪口を 言っている



ナイフでおそってくる

そして、ついには、こうなって しまうこともあるんじゃ!

●薬代金ほしさに 窃盗·恐喝·強盗·詐欺·殺人



●異常行動を起こす じさつ こうつうじ こ ぼうこう しょうがい 自殺・交通事故・暴行・傷害・ 放火:殺人

●行き着くところは 病院・警察・刑務所・ 意識不明 死亡





【資料提供元 : 鳥取県福祉保健部健康医療局医療・保険課】

薬物は、身近にひそんで、あなたを誘う







じ ぶん まも さそ ことわ 自分を守るために、ゼッタイ誘いを断ろう



やくぶつ こま そうだん 薬**物のことで困ったときは、まず相**談

ひとり なや ほごしゃ せんせい ほけんじょ けいさつ 一人で悩まずに保護者、先生、保健所、警察に!



でまえせつめい いらい 出前説明の依頼はいりょう ほけんか 医療・保険課へ でんわ 電話0857-26-7203 くわ 詳しくは・・・・ 島取県薬物乱用防止

先業

相音

談だ

鳥取県福祉保健部医療・保険課電話 0857-26-7203鳥取市健康こども部鳥取市保健所電話 0857-22-5691鳥取県中部総合事務所福祉保健局電話 0858-23-3144鳥取県西部総合事務所福祉保健局電話 0859-31-9316鳥取県精神保健福祉センター電話 0857-21-3031鳥取県警察本部薬物110番電話 0857-26-3774

出典:厚生労働省HP

不正大麻・けし撲滅運動









大麻は、脳に影響を与える違法な薬物です。不正栽培は犯罪です。

遺法なけし

麻薬の原料になります







5月から6月頃にかけて開花します。発見通報により、除去します。

這法でEXXVIII











通報先はこちら

鳥取市健康こども部鳥取市保健所 電話 0857-22-5691

鳥取県中部総合事務所福祉保健局 電話 0858-23-3144

鳥取県西部総合事務所福祉保健局 電話 0859-31-9316

鳥取県福祉保健部医療·保険課 電話 0857-26-7203

鳥取県警察本部薬物110番 電話 0857-26-3774

安全はだより No. 4 〒680-8571 Mo. 4 〒680-8571 通巻99号電話 0857-20-3182

2019

平成31年4月24日 鳥取市役所協働推進課

自主防犯活動回体補助金、防犯ベスト・キャッス の申請を受付けます

(中龍期間) 補助金 5/7~6/14、防犯ベスト・キャップ 5/7~6/7)

本年度は、次の支援を行います。

1 補助金

■内容

防犯パトロール用品(ユニフォーム、帽子、 ホイッスル、防犯ブザー等)の購入、地域安 全マップ・防犯ステッカー等の作成、機関 紙、広報紙発行の経費などの補助

■対象

各地区で継続的に自主防犯活動に取り組ん でいる防犯ボランティア団体、自治会、町 内会などで、**過去に当該補助を受けていな**

い団体

- ■支給団体数 2団体程度
- ■補助額

1団体あたり10万円まで(予算の範囲内で 交付しますので、申請多数の場合は減額に なる場合があります。)

2 防犯ベストまたは防犯キャップ

■防犯ベスト

防犯パトロール用ベスト、ナイロンメッ シュ生地、反射テープ・ポケット付き フリーサイズ

- ■防犯キャップ ポリエステル100%、フリーサイズ、 メッシュキャップ、正面のエンブレム・周 囲に10センチ幅のラインが高輝度に反射し 安全を確保します。
- ■対象

各地区で継続的に自主防犯活動に取り組ん でいる防犯ボランティア団体、自治会、町 内会などで、過去に支給を受けた団体も申 請できます。

■支給数

防犯ベストまたは防犯キャップを1団体20 枚(個)まで(合計で20枚(個)まで。予算の 範囲内で支給しますので、申請団体多数の 場合は減数になる場合があります。)

3 申請

■申請期間

- 補助金 5月7日(火)~6月14日(金)
- 防犯ベスト・キャップ 5月7日(火)~6月7日(金)

■申請先

- 協働推進課(本庁舎3階)
- 各総合支所地域振興課

■申請用紙

- 協働推進課
- · 各総合支所地域振興課
- インターネットでダウンロード 鳥取市公式ウェブサイトから「犯罪を防 ぐ」で検索

4 お問い合わせ先

■協働推進課 0857-20-3182 (担当:吉田)

防犯ベスト着用のメリット



鳥取市内で活動する防犯 団体が同じベストを着用す ることで、防犯パトロール 中であることが周囲に一目 で分かり、犯罪抑止効果を 一層高めることができます。 また、交通事故被害や用 務・身分を巡るトラブルの 防止も期待できます。

仕様はメーカー等の 都合により変更になる 場合がありますので、 あらかじめご了承くだ さい。



その電話、「アポ電」かも



知らない番号からの電話に出るのは慎重に!

公的機関や実在する企業名、家族をかたり、**家族構成や資産状況などを聞きだしたり、所在確認をしようとする「アポ電(注)」と思われる不審な電話**に関する相談が全国の消費生活センター等に寄せられています。このような不審な電話は、振り込め詐欺や還付金詐欺といった財産的被害のきっかけとなるだけでなく、最近では、強盗事件に「アポ電」が関わっているという報道もされています。

国民生活センターではトラブルの未然防止のため、「アポ電」と思われる不審な電話に関する相談 事例を紹介し、消費者に注意を呼び掛けています。

(注)本資料において「アポ電(アポイント電話・アポイントメント電話)」とは、家族構成や資産状況を聞き出したり、相手を信用させたりすることなどを目的にかける電話を指しています。

相談事例

【事例1】(2019年1月受付 70歳代女性)

市役所の職員を名乗る者から電話があり、「還付金がある。手続きをするので取引銀行と口座番号を知らせて欲しい。また、還付対象者になるかどうかの判断基準として口座残高が50万円以上かどうか確認したい」などと言われた。不審に思ったが、取引銀行を伝えると「後ほど、銀行から案内の連絡があるので待つように」と言われ、電話が切れた。

【事例2】(2019年1月受付 70歳代女性)

テレビ局の職員を名乗る人から電話があり、「一人暮らしですか」と聞かれ、「家族と暮らしている」と答えると電話が切れた。不審な電話なので情報提供する。

【事例3】(2019年2月受付 年齡不明女性)

消防署の職員と名乗る人の電話で、「一人暮らしか」と聞かれ、「はい」と答えてしまった。「何の用かと」聞くと、「災害時にすぐに救助できるように、一人暮らしか確認をしている」といわれたが、消防署がそのようなことをすることは聞いたことがなく不審電話だった。

【事例4】(2019年2月受付 年齡不明男性)

息子を名乗る電話が自宅にあり妻が出たところ、気管支炎で精密検査が必要になったなどと話しながら何度もせきこんでいたが、私に代わった途端電話は切れた。

アドバイス

- 1 知らない電話番号からの電話に出るのは慎重に。
 - ~着信番号通知や録音機能を活用しましょう。~
- 2 会話から個人情報が知られます。家族構成や資産状況を聞かれたらすぐに電話を切りましょう。また、家族を名乗る電話も一度切ってかけ直すことでトラブルを避けられます。
- 3 特に高齢者には日頃から家族や身近な人による見守りが大切です。

困ったときは!

【情報提供元】国民生活センターホームページより

◎ 鳥取市消費生活センター◎ 警察総合相談電話「#9110」(鳥取市役所駅南庁舎1階 42番窓口)又は最寄りの警察署や0857-20-3863交番、駐在所へ

EINESU

2019 No. 5

通巻100号

令和元年5月31日 鳥取市役所協働推進課 7680 - 8571

鳥取市尚徳町116番地 電話 0857-20-3182

防犯ボランティアの基本的な心構え「気軽に」「気長に」「無理をしない」

通な 活算表 対 円 10 満 年 4 予個 る防

せ振ま区たト内く関た分だかで

取出

 $\overrightarrow{2}$

3182

推

市協働

興た公だかで推

間支働近口工

い所推く」ブ記

合地進のドサ期 わ域課地いイ間

課は民くら市薦3120

かダ公書日日

をの み通 勤 n 関 す

6 募

こに防域 体 住罪市 暮が 未の n 全に地

す情状は防 犯自推 活治薦 防績動 防推域 犯薦の 歷活書自 まの動に主

(3)け処 が政年 いこと

取

県庁職員をかたる「アポ電」に注意!

高齢者方に県庁職員を名乗る不審電話がか かっています。家族構成や老後の資金に関す ることを尋ねてくる電話がかかっていたことが確 認されています。

- ★県庁職員がこのような 電話をかけることはあ りません。
- ★他県では、電話で資産 状況を聞き出した上で 自宅に押しかけ、現金 を奪取する強盗事件が 発生しています。
- ★このような電話はすぐに切って警察に相談 してください。

(情報提供元:あんしんトリピーメールから ~鳥取県警察本部生活安全企画課~

自転車には鍵を掛けましょう

無施錠の自転車は、狙われています。 平成30年中、自転車の盗難被害は、

個稅

0)

全国で183,879件

(鳥取県444件)

発生しています。

その内、無施錠で盗難被害

にあった自転車は全国で60.4%(鳥取県では74. 8%)を占めています。

自転車を止めたら、必ずカギをかけましょう。ほ んのちょっとの間でも油断は禁物です。自転車か ら離れるときは、短時間でも必ずカギをかけましょ う。

> (情報提供元:鳥取県警察本部生活安全企画課 刑法犯認知•検挙状況)

不安に思ったり、トラブルにあった場合には、 鳥取市消費生活センター(0857-20-3863) 消費者ホットライン(局番なしの188) 警察総合相談電話#9110(24時間対応)へ

GINE 35

2019 No. 6 诵巻101号

令和元年6月18日 鳥取市役所協働推進課 $\mp 680 - 8571$ 鳥取市尚徳町116番地

電話 0857-20-3182

安全安心まちづくり地域リーダー研修会の開催について(ご案内)

平素より、本市の安全で安心なまちづくりの推進につきまして、ご理解とご協力を賜り 誠にありがとうございます。

さて、このたび、交通安全活動や防犯活動において地域の中心的役割を担っていた だいている方々、小・中学校等学校関係職員及び保護者の方々等を対象に、近年の交 通事故・犯罪の状況等についてお伝えするとともに、今後の活動に役立つ専門知識など を学んでいただく機会として研修会を開催することといたしました。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、多数お誘いあわせのうえ、ぜひご参加を賜り ますようご案内申し上げます。

なお、ご参加をいただける場合は、別紙「参加申込書」をご提出いただくか、下記までご 連絡くださいますようお願いいたします。

記

- 1. 日 肼 令和元年7月20日(十)9時30分~11時30分
- 2. 場 所 さざんか会館5階 大会議室(鳥取市富安2丁目104-2)
- 3. 研修内容 「地域における交通安全」(仮称)

講師:鳥取警察署交通第一課長

「子どもの見守り活動と一般防犯について」(仮称)

講師:鳥取警察署生活安全課生活安全係長

「消費者トラブルに気づいたら」(仮称)

講師:鳥取市消費生活センター消費生活相談員

- ※ 定員230名、先着順とさせていただきます。
- ※ さざんか会館駐車場は台数に限りがあります。満車の場合は、鳥取市役所 駅南庁舎駐車場をご利用ください。

<お申し込み先・お問い合わせ先> 鳥取市尚徳町116 鳥取市市民生活部協働推進課 市民活動係 担当:細川、吉田 電話0857-20-3181 FAX0857-21-1594

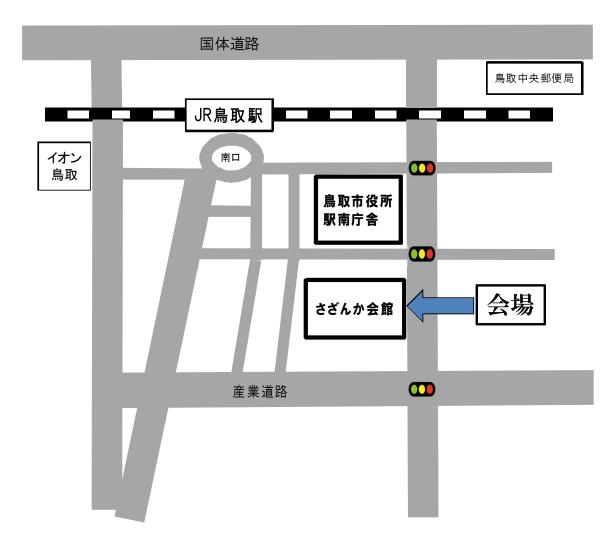
鳥取市市民生活部 協働推進課市民活動係あて FAX 0857-21-1594

安全安心まちづくり地域リーダー研修会

参加申込書

参加者氏名 (複数参加の 場合は全員分)		
	· 交通安全指導員(地区 支部)
	• 鳥取市交通安全対策協議会(地区会・支部)
○をつけて ください	• 自主防犯活動団体名()
(/2 2 1	· 学校関係職員(学校名)
	・保護者	
	・ その他所属団体()
	• 個人参加	

【会場案内】



- ◆ 所在地 さざんか会館 鳥取市富安2丁目104番地2
- ◆ 交通アクセス JR鳥取駅南口から徒歩5分 100円循環バス「くる梨」: 緑コース「さざんか会館」下車 路線バス:「鳥取駅バスターミナル」下車
- ◆ 駐車場:駅南庁舎駐車場(収容台数326台)

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

あらゆる薬物乱用をなくそう。







厚生労働省・都道府県麻薬・覚せい剤乱用防止センター



国連支援募金のご紹介

「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金運動とは

本募金運動は、1993年からスタートした「ダメ。ゼッタイ。」普及運動と連携し、薬物乱用を許さない社会環境づくりのために実施されており、国連薬物犯罪事務所(UNODC)を通じて、薬物乱用防止活動を行っている開発途上国のNGOのプロジェクトを援助しているほか、国内の啓発活動にも役立っています。

2018年度においても、後援及び協賛を賜りました関係団体、街頭等で募金を呼びかけて下さった方々の絶大なご尽力により全国より32,277,785円の募金が寄せられ、1,700万円が国連へ寄付されました。皆さまから寄せられた募金は、今までに7億2百万円が国際連合薬物犯罪事務所(UNODC)へ寄付されており、延べ629ヶ国において、薬物乱用防止教育、NGO組織の設立、指導者の養成などに活用されています。

街頭キャンペーン





募金活動へのご協力をお願いいたします。

振込先

郵便局 00140-8-612164

「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金

「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金は、

Yahoo! ネット募金からもできます。

https://donation.yahoo.co.jp

- ① Yahoo! のトップページ左下から「ネット募金」をクリック
- ② 「キーワードから探す」から「薬物」で検索

薬物乱用のない 社会環境づくりを

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

薬物乱用問題は全世界的な広がりを 見せ、人間の生命はもとより、社会や 国の安全や安定を脅かすなど、人類 が抱える最も深刻な社会問題の一つ となっています。



「ダメ。ゼッタイ。」普及運動は、国内 における薬物乱用防止活動におい

て、官民一体となり、国民一人一人の薬物乱用問題に関する認識を高めるとともに、国連総会決議に基づく「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることにより、内外における薬物乱用防止に資することを目的とするものです。

《主な実施事項》

① 6.26ヤング街頭キャンペーン 薬物乱用防止指導員やボランティア 団体等の関係団体、小・中・高校生 などが一緒になって、「ダメ。 ゼッタ イ。」を合言葉に街頭キャンペーンを 行います。



② 地域団体キャンペーン

薬局、診療所、教育・スポーツ関係団 体、鉄道関係団体等の地域団体のご 参加をいただいて、募金箱の設置や ポスターを掲示していただくほか、子 どもたちに薬物乱用の危険性・有害 性等について一声かけていただく「一 声運動」を行います。



EL CONTO

支援プロジェクトの例

ボスニアでは

薬物乱用の防止のため、年齢に応 じた個人の社会的スキルアップを 支援し、指導者と支援グループの 確立、薬物のない教育環境の整備 などに取り組んでいます。



南アフリカでは

学業成績の向上を通して、若者に 薬物乱用防止の力を与えていこう とするプログラムとして、体験学習 やゲーム、ワークブックでの訓練 が実施されています。



キルギスタンでは

薬物乱用防止の啓発を行うリーダーの育成を目的に、国内の学校から生徒及び教員を選抜し、心理学者を講師として人生及び社会的スキルを子供達やその親達に身けてもらうよう取り組んでいます。



ジャマイカでは

12歳から14歳の子供たちに、中学校教育の中でライフスキルを身につけさせることを通して、薬物の使用や性的行動の危険から身を守ることを学びます。同世代の指導者を養成し、危険に直面している仲間へ薬物乱用防止セッションを行えるように支援しています。

